

希望し、努力し、感謝して生きる



瑞宝太鼓

チャリティコンサート

勤労障がい者長崎打楽団

in
仙台

日時

2013年 **6月4日** 火

開演 18:30 (17:30開場) 終演 20:30

会場

仙台市太白区文化センター
楽楽楽ホール 〒982-0011
仙台市太白区長町5丁目3-2

前売券

大人 **2,500円** 学生(高校生以下) 障害のある方 **1,000円**

全席自由

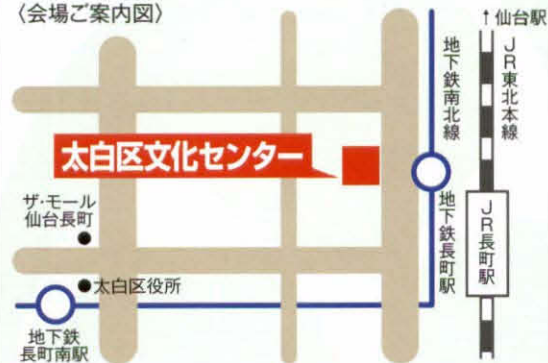
※当日券は、各**300円増**となります。

■主催/長崎瑞宝太鼓チャリティコンサート実行委員会

■共催/一般財団法人 アート・インクルージョン

■後援/スペシャルオリンピックス日本・宮城、わらしべ舎、わらしべ舎後援会、わたげ福祉会、わたげの会、ほっぷの森、ふうどばんく東北AGAIN

(会場ご案内図)



地下鉄長町駅・南1番出口より直接太白区文化センター地下1階へ入れます。

びすた〜り、フードマーケット、わたげ、プチエクレア、わらしべ舎、アート・インクルージョンなど多彩な飲食店や物販店が出店いたします。

※ロビーでの飲食ができます。

お問い合わせ

長崎瑞宝太鼓チャリティコンサート実行委員会 ☎090-3123-6363 (白木)

希望し 努力し 感謝して生きよ と鼓は響く

今、私たちを取り巻く社会の中では、生きづらさを抱えながらも一生懸命に生きている人々が多くいらっしゃいます。

瑞宝太鼓のメンバーも障がいと向き合い歩んできました。

そして今、太鼓を職業として 希望し、努力し、感謝して、自立した生活を目指しています。

今彼らは皆さまをはじめ、たくさんの方々の“愛につつまれ”大好きな活動を精一杯行うことができます。

この公演でぜひその喜びを皆さまと分かち合い、そしてさらに広げ深める機会となれば幸いです。

東北支援演奏活動

2011年3月の東日本大震災で、東北は未曾有の大災害にみまわれ、多くの方が犠牲となりました。10年にわたり東北地方で数多くの公演をさせていただいた瑞宝太鼓は、2011年の6月と8月に、亡くなられた方への鎮魂とこれまで支えていただいた東北の皆さまへのご恩返しとして、被災地や避難所を回り、太鼓を響かせてきました。



「アメリカ桜まつり100周年」 瑞宝太鼓派遣

昨年4月、瑞宝太鼓は、日米の平和を願う「アメリカ桜まつり100周年」のイベントに参加させていただきました。平和にかける思いを瑞宝太鼓の響きに乗せて、アメリカから世界へ、多くの皆さんの心に響くような演奏を精一杯行ってまいりました。

瑞宝太鼓とは

瑞宝太鼓のプレーヤーには知的障がいのハンディがあります。2001年、厳しい訓練と様々な経験を重ね、夢にまでみていたプロの和太鼓奏者になりました。年間130公演近くの興行活動を行う傍ら、児童養護施設や矯正施設などでも演奏をし、希望し努力し感謝して生きる姿を発信し続けています。

海外公演

スペインパラリンピック閉会式に出演
ニューヨーク国連本部・ロサンゼルス公演
シドニーパラリンピック・プリズベンフェスタ出演
スウェーデン・ブルネスINAS・FIDグローバル大会他演奏
マレーシア・サワラク、ベナン招聘公演

受賞

1998年 7月 北九州国際障害者芸術祭 最優秀賞受賞
2006年 12月 長崎県地域文化章受賞
2007年 12月 雲仙市特別賞受賞
2008年 7月 サントリー地域文化賞 受賞
2010年 8月 第9回東京国際和太鼓コンテスト 優秀賞受賞

国内活動

少年院・刑務所激励演奏 各66公演
学校・PTA関連公演 合計152公演

映画

「幸せの太鼓を響かせて ~INCLUSION~」
製作総指揮:細川佳代子(全国ロードショー)



このコンサートの収益金は、スペシャルオリンピックス日本・宮城に寄付されます。

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人々の自立と社会参加をめざして、日常的なスポーツトレーニングプログラムとその成果を発表する場である競技会を提供する国際的スポーツ組織です。スペシャルオリンピックスでは、活動に参加する知的障害のある人々をアスリートと呼んでいます。宮城は1995年に国内で6番目の地区組織として設立しました。2003年3月にNPO法人格を取得、今年3月には認定NPO法人として認定を受け、現在アスリート数約165名、実施プログラムも14競技となって活動しています。